

# 「中国はデフレ輸出する国」

米国防務省兼上級顧問のステイブ・バノン氏が9日、帯広市内のホテルで特別講演が行われた。中国の経済、安全保障上の脅威などについて語った。

## トランプ氏の元側近 バノン氏帯広で講演



講演するバノン氏

坂長町の知人の河井克行衆院議員（自民党総裁外交特別補佐、広島3区）がバノン氏との個人的な親交を生かして日程調整した。行政や経済、農業関係者ら約230人が参加した。

バノン氏は安倍首相について「トランプ大統領に先んじたナシヨナリストとして当選している」と評し、世界各国でナシヨナリストを擁する政権が次々に誕生する流れの一つに日本を位置づけた。

一方、中国については過剰生産、デフレを輸出する国。世界の労働者がツケを払う羽目になっている」と痛烈に批判。トランプ大統領は「低賃金で苦しむ工場労働者ら声なき人に声を与えてきた」とし「ボビュリスト、ナシヨナリストが世界で将来勝てることを願っている」と講演を結んだ。

（本田龍之介）

# 中国「一带一路」を批判

## トランプ氏元側近、帯広で講演

【帯広】トランプ米大統領の元首席戦略官兼上級顧問ステイブ・バノン氏が9日、帯広市内のホテルで講演し、中国の巨大経済圏構想「一带一路」などを拡張主義として批判した。バノン氏は「中国は、盗んだ技術と奴隷のような労働で製造した製品を世界の低所得層に売りつけ、デフレを招いている」と問題視した。また、安倍晋三首相について「トランプ氏の大統領就任前からナシヨナリストとして権力の中枢に立った」と評価し、「自分たちにとっては英雄のような存在だ」と述べた。



帯広市のホテルで世界情勢について講演するステイブ・バノン氏（村本典之撮影）

貢献。17年にホワイトハウスを去った。3日に来日し、政府要人との会談やメディア取材をこなしている。帯広の講演会は宮坂建設工業（帯広）が主催し、約230人が参加。同社と交流のある河井克行・自民党総裁外交特別補佐（衆院広島3区）がバノン氏と親しく、招聘に協力した。

（米田真梨子）

### 宮坂建設工業が特別講演会

## トランプ政権の裏側は

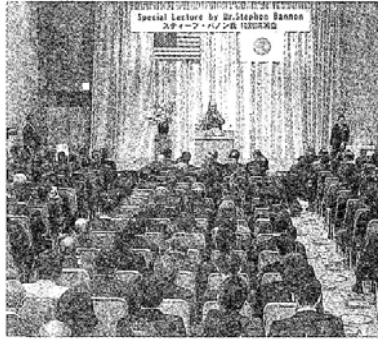
### 米国の元大統領首席戦略官招き

【帯広発】宮坂建設工業（株）（帯広、宮坂寿文社長）は9日、ホテル日航ノースランド帯広で特別講演会を開催した。米国の元大統領首席戦略官兼上級顧問で、トランプ政権誕生の立役者として知られるスティー

ブ・パノン氏が講演。業界関係者ら200人が参加する中、トランプ政権の裏側や、ロシアとの平和条約締結を進める意義などについて語った。

同社は、2014年8月の広島土砂災害の際、現地での炊き出し支援を実施。その縁から宮坂社長と親交がある河井克行衆議院議員（自民党総裁外交特別補佐）を通じて、パノン氏の講演会が実現した。

宮坂社長は「滅多にない貴重な機会であり、興味深い話をしていただけたらと思う。僅かな時間ではあるが、お楽しみいただきたい」と説明。河井衆議院議員は「大統領選挙



業界関係者ら200人が参加した

対策本部長としてトランプ大統領をつくりあげたなど、不可能を可能にした男。目が覚めるようなトランプ政権の実像、これからの姿について話していただけた」と話した。

続いて登壇したパノン氏は、トランプ大統領が当選を果たした背景やロシアとの平和条約締結を進める意義のほか、側近として政権運営を主導した立場から安倍晋三首相との会談を振り返り「テーマの中心にもあったのは中国だ」と強調。次世代通信「5G」などで中国が先行すれば「大きな脅威となる」と説いた。

## トランプ政権の誕生解説

### 米大統領元 首席戦略官 パノン氏 帯広で講演

### 宮坂建設工業が主催

### 【帯広】トランプ米大統領の首席戦略官兼上級顧問を務めたスティーブ・パノン氏による特別講演会が宮坂建設工業（本

社・帯広の主催で8日、ホテル日航ノースランド帯広には行政や建設、農業関係者約200人が参加し、パノン氏からトランプ政権の誕生や世界情勢について聞いた。

同社は、2014年に広島で土砂災害ボランティアを実施。この際、受け入れ窓口だった河井克行自民党総裁外交特別補佐（衆議院議員、広島3区）



講演を終え会場を後にするパノン氏(中央)と宮坂社長(左)

と交流があり、今回の講演会が実現した。

この日は、宮坂寿文社長が「めったにない機会を頂いた。興味深い話をされる(思)」とあいさつした。

パノン氏は、トランプ政権誕生について「70%の国民がアメリカは衰退傾向にあると感じていた。特に労働者階級は民主党政権が衰退の原因と感じていて、エリート階級は自分(の)ことが考えていなかった。ヒラリー・クリントンはその代表だった」と振り返った。

中国が進める経済圏構想「一帯一路」や通信機器メーカーの華為技術(ファーウェイ)問題などを取り上げたほか、北朝鮮やロシアについても言及した。